

謹賀新年

年頭のご挨拶

子どもたちが誇りをもてる ふるさと創造 沼田町を目指して!

沼田町長 横山 茂

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた新年を健やかに迎えにいられたこととお慶び申し上げます。また、日頃から町政の運営に対し、温かいご支援とご協力を賜り、心から御礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、「第6次総合計画」に掲げる「子どもたちが誇りをもてるふるさと創造沼田町」に向け、新たなスタートを切る重要な年と位置付けておりましたが、我々がかつて経験したことのない「新型コロナウイルス感染症」の影響により、社会経済活動や我が町最大のイベントである夜高あんどん祭を始めとした様々な行事や、各種事業が軒並み自粛、中止となるなど、多大な影響を受けました。

町民の皆様には、ご不便な生活を強いられておりますが、「新北海道スタイル」を実践し感染予防に取り組んで頂いておりますことに心から感謝申し上げます。

本町の基幹産業であります農業については、7月以降の好天に恵まれ生育が順調に進み、特に水稲につきましては収量品質

ともに平年を上回る結果となりました。畑作物に関しては、8月の暴風により作物への影響が懸念されましたが、概ね平年並みの反当収入となり安堵したところであります。今後の国の農業施策の予測が困難な状況ではありますが、本町農業の持続的発展、新時代の沼田農業スタイルの確立に向け、農業者並びに関係機関・団体と連携し対応に努めてまいります。

まちづくりに関しても「子ども達に夢と希望と誇りをもてるまちづくり」を目指し、「コロナ禍ではあります但し、この困難を乗り越え、次世代にしっかりと引継ぐため」「第2期沼田町総合戦略」で定めた「4つの基本目標」を基軸とした施策の展開などにより、子育て教育環境の充実、関係人口の拡大を進め、高齢者を含めた雇用の場を創出し持続可能なまちづくりを目指し、知恵とアイデアを結集し「オール沼田」で全身全霊で取り組んでまいりる所存でありますので、町民の皆様には一層のご指導とご協力を心からお願ひ申し上げます。

結びに当たり、本年が町民の皆様にとりまして、夢と希望、そして幸せに満ちた素晴らしい年となりますことを御祈念申し上げますとともに、一刻も早く「新型コロナウイルス感染症」が収束する事を念願し、新年のご挨拶といたします。

沼田町議会議長

小 峯 聡



新年明けましておめでとうございます。ご家族皆様のご健勝で新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。また、町民の皆様方には日頃より町議会に對しまして、深いご理解とご協力を賜っておりますことに對し厚くお礼申し上げます。

昨年は、年明け早々から中国武漢から感染が始まった新型コロナウイルスですが、短期間で爆発的に全世界に広がり、世界で150万人を超える死者が出ています。日本でも15万人以上の方が感染し、2千人以上の方が亡くなっています。亡くなられた方にはご冥福をお祈りし、感染された方々にはお見舞い申し上げます。沼田町でも甚大な影響を受けた方が、ウイルスが無くなる可能性は低いとのことですので、これからは感染しないようにしながら暮らしてい

き、昨年より今年がいい年となるよう願っています。今年はオリンピックが開催されますが、それまでにワクチンが開発され有効な治療薬ができることによって、少しずつ生活がコロナに合わせて変化して、早く普通に暮らせる日が来ることを願います。

さて議会では議会改革特別委員会を立ち上げ、「町民に開かれた議会」を目指し、議会改革を進めてまいりました。今年は、新型コロナウイルス感染症の関係もあり変化の年となると考えています。議会改革特別委員会が動き始めて2年になりますがサポーター制度、モニター制度を導入しました。モニターになっていただいた10名の皆様には感謝申し上げます。まだまだ始まったばかりで手探りの状態ですが、積極的に取り組んで有効な制度になるよう進めてまいります。タブレットの導入も予算化してありますが、どのように使いこなしていくか、これから議員個々の資質を上げて有効活用して行きたいと思えます。

議会としては今後も町民の負託にこたえ、沼田町に住む皆さんが幸せに暮らせるまちづくりに努めたいと考えますので、皆様の変わらぬご指導・鞭撻をいただきますようお願い申し上げますとともに、今年一年がよい年となりますようご祈念申し上げます。年頭のご挨拶と致します。

沼田消防団長

大 原 正 己



新年明けましておめでとうございます。令和3年の新年を迎え、町民の皆様にご挨拶。日頃より消防団活動に對しまして、深いご理解とご協力を賜っておりますことに、厚くお礼申し上げます。

現在、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、罹患された方々には謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い快復を心よりお祈り申し上げます。また、医療従事者をはじめ最前線の現場でご尽力されている方々に深く敬意を表し感謝申し上げます。このような状況のなか、我々消防団にもこれまでになく様々な影響が出ていることから、消防団運営における課題と対策について検討し、今後、新型コロナウイルスとの共存を図りつつ、町民皆様方の生命・身体・財産を守る使命感と

責任感を再認識し、日々訓練を積み重ね技術の研鑽に努めて参ります。

近年は、これまでとは様相が異なる大雨、台風等の災害が全国各地で多発し、大規模な被害を及ぼし多数の尊い命や貴重な財産が失われました。これらの災害により亡くなられた方々のご冥福をお祈りしますとともに、被災された方々にも心よりお見舞い申し上げます。相次いで発生する自然災害の危険性が増大しているなか、沼田町でも今後発生が危惧される増毛山地東縁断層帯の活断層による地震等の被害に備え、町民と共に災害対応を図らなければならぬと考えております。

昨年の火災発生状況を振り返ってみますと12月1日現在で3件の火災が発生しましたが、早期の発見通報と敏速な対応をしていただき被害を最小限に抑えられました。また、深川地区消防組合管内の火災発生件数は17件と前年同期(14件)より上回り残念な結果だと考えており、本年こそは無火災を目標に火災予防に對する啓蒙態勢の強化並びに住宅用火災警報器の設置促進や設置後の適正管理に努めて参ります。

結びに、今年1年が火災、災害のない年でありますようお祈り申し上げますとともに、町民の皆様の益々のご発展とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

深川警察署
沼田警察庁舎所長

岡 誠 二



新年明けましておめでとうございます。
令和3年の輝かしい新春を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。
沼田町の皆様には、平素から交通安全、暴力追放、青少年の健全育成のほか、犯罪予防のための諸活動にご参加をいただいていることに対し厚く御礼を申し上げます。
さて、昨年の治安情勢を振り返りますと、沼田町では大きな事件・事故の発生はなく、また交通事故死ゼロの連続日数も、昨年9月24日に3000日を達成し、現在も更新を継続しております。
犯罪抑止及び交通事故抑止に繋が

る各種啓発活動等を通じ、ご支援ご協力をいただいた関係機関・団体の方々と町民の皆様に対しまして併せて御礼申し上げます。
昨年は、「新型コロナウイルス感染症」の世界的な流行に伴い、地域経済が低迷したほか、長期にわたり国民の健康や生活に多大な影響をもたらしました。

北海道全体に目を向けますと、コロナ禍の中でも、高齢者を狙った特殊詐欺事件の発生や悲惨な交通事故死亡事故が依然として高い水準で発生するなど、警察を取り巻く諸情勢は山積している状況です。

このような現状を踏まえ、深川警察署沼田警察庁舎といたしましては、「犯罪や事故のない安心して暮らせる北海道の実現」のため、職員一丸となって地域の皆様に寄り添いながら治安維持に邁進する所存でございます。

結びに、沼田町の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



沼田弾薬支処長兼
沼田分屯地司令

渡 邊 克 彦



新年明けましておめでとうございます。
沼田町の皆様には、コロナ禍においても希望を胸に抱いて新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、日頃からの陸上自衛隊・沼田分屯地に対するご理解及び隊員に対する温かいご支援に対しまして厚く御礼を申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症の世界的な流行による影響で日本及び北海道においても経済をはじめ様々な活動が制限を受け思うように出来ない一年であり、沼田町においては「夜高あんどん祭り」を、分屯地においては「開設30周年記念行事」の開催を断念せざるをえなく、残念な年と

なりました。

しかし今年は、これに負けることなく少しでも明るい希望を持てる年にしていかなくてはなりません。「新型コロナウイルススワクチン」がどれ位効果があり、感染拡大を抑え込めるか現時点では不明な点もあります。スワクチンにより影響を小さくは出来ていくはずでしょうから、スワクチン効果を信じて今年は様々な事に挑戦をしていきたいと思います。

沼田分屯地は今年を「分屯地開設31周年記念」と捉え、昨年出来なかった事を少しでも実施し町民の皆様と触れ合い、交流を深めてまいりたいと考えております。

終わりに、本年も分屯地に対する変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い致しますとともに、皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

